

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2024年度)

施策コード	52
-------	----

まちづくりの方針	5 協働・行財政運営
施策	2 財政運営
施策のめざす姿	予算や人員が効果的・効率的に配分されており、健全な財政運営のもと、持続可能で自立したまちづくりが進み、市民が安心して生活しています。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
財政調整基金残高(億円)【財政課】	17	40	45	47			18	20
未申告者の申告率(%)【税務課】	39.1	57.2	56.6	65.9			48.0	50.0
市税収納率(現年度分)(%)【収納課】	98.7	98.8	98.9	98.8			98.9	99.1

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
1 健全な財政運営	財政課 監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> 津島市行財政改革推進計画の進捗管理を行い、実績等についてホームページや広報紙で公表した。 財政調整基金を2億円ほど積み立てし、将来の財政需要や緊急時に対応できる財政環境になりつつある。 <p>引き続き行財政改革の取組を進め、持続可能な財政基盤を確立できるように努めていく。</p>
2 財源の適正な確保	税務課 収納課	<p>未申告者申告率の2023年実績は現状値を上回ったが、市税収納率の目標値は達成できなかった。</p> <p>申告率及び収納率のさらなる向上を目指す。</p>
3 公共施設の適正配置・運営	財政課 総務デジタル課 市民課	<ul style="list-style-type: none"> 個別施設計画の内容を踏まえた維持管理・更新等に係る費用の見込等を明記し、計画の一部改訂を行った。 公共施設使用料の見直しについて、新使用料や減免の検討を行い、公共施設使用料の高齢者減免及び生涯学習センター・庭球場・市営庭球場の減額改定を行った。 <p>個別施設計画との連携を図りながら施設の計画的な修繕等を進めていく。</p> <p>社会情勢に合わせ、使用料の見直し時期や減免対象施設について再検討する。</p>

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	コロナ禍や物価高騰で安定した税収を見込むことが難しい中、財源の適正な確保に努め、行財政改革にも着実に取り組むことで財政調整基金の積み増しを行うことができ、健全な財政運営に取り組んでいる。	評価 B
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	引き続き「津島市行財政改革推進計画」に沿った行財政改革に取り組んでいくとともに、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を図り、将来にわたって持続可能な行財政運営を図る必要がある。	方針 継続